

41号

一般社団法人山口県社会福祉士会

会報Joy'n

[発行日]2024年7月29日

[発行元]一般社団法人山口県社会福祉士会

[連絡先]〒753-0072

山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内

TEL：083-928-6644 FAX：083-922-9915

HP <<https://yamaguchicsw.com/>>

Mail <yamashashikai@clock.ocn.ne.jp>



トピックス

ブロック活動部

下関市ブロック

馬関まつり 愛のひろばの参加募集!! 他

山陽小野田市ブロック

9月7日(土)に定例会を開催します。他

宇部市ブロック

9月10日(火)研修会を開催します。

防府市ブロック

今後の予定のお知らせ。

山口市・美祢市ブロック

8月28日(水)に研修会を開催します。他

萩市・長門市・阿武町ブロック

今後の予定のお知らせ。

周南市・下松市・光ブロック

8月17日(土)にミニ研修と交流会を開催します。他

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

8月9日(金)に研修会を開催します。他

岩国市・和木町ブロック

8月23日(土)研修会を開催します。他

公益事業活動部

社会福祉士全国統一模擬試験

社会福祉士資格の取得を目指している方へ

会報は、5月、7月、9月、10月、2月の年5回発行しています。提供につきましては、事務作業効率化および経費削減のため、ホームページ上での閲覧のみとさせていただきます。

上記のトピックスをクリックすると、該当ページに移動します。

委託事業活動部

障害者権利擁護センター

市町虐待防止センター職員向け研修を実施しました。

その他

「こども家庭ソーシャルワーカー」新資格

初の試験日は2025年3月9日!

併せて認定研修第一弾が決定!

令和6年能登半島地震における被災者支援活動への協力について

e-ラーニング講座公開中!

効率的に学習することができます。

情報いろいろつながろう

会が主催する研修・会議など情報を発信しています。

ネットワークリスト

顔の見えるつながりを目指しています。

皆様と共に歩み続ける会へ

ご気軽にお問い合わせください。

会員のしおり

入会するメリットを紹介する冊子になっています。

住所・氏名・勤務先変更届

会員情報に変更がありましたら、お知らせください。

正会員 会費のご案内

金融機関口座からの自動引き落としとしてお願いします。

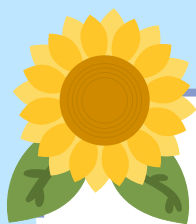
会員入会状況

6月末の会員数は726名です。

行事予定

8月～10月の行事予定一覧です。

ブロック活動部 下関市ブロックだより



馬関まつり 愛のひろばの参加募集!!

一緒に活動していただける方の参加を大募集します!!
「準備だけ」「片付けだけ」「この時間の30分ぐらいなら」と、
ご都合の良い時間でかまいません。
みなさまのご参加、ご協力を心からお待ちしています。

[開催日] 8月24日(土)
[時間] 16:00~21:00 (13:00~準備、16:00~イベント開始)
[場所] 下関市役所市民広場 (下関市南部町1-1)
[内容] ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」
[申し込みはこちら] <https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>

昨年と同様、「ボッチャ」を市民の皆さまに体験していただきます。
パラリンピックも盛り上がるはず☆一緒に夏を楽しみましょう!

お問合せ

佐藤 (下関市ブロック選出理事)

☎ 090-7594-3706



施設見学

「NPO法人「抱樸」
炊き出し見学等」

[開催日] 10月第2または
第4金曜日

研修会

「お坊さんからみる
地域の課題と願い」

[開催日] 11月9日(土)
[時間] 14:00~16:00
[形式] 対面
[講師] 高橋了氏
(専修寺住職 (下関市豊北町))

研修会

「放課後等デイサービス」について

[開催月] 2月
[形式] オンライン

お知らせ

下関市の会員のみなさま!
ブロックグループLINEの登録をお願いします☆
研修予定等随時お知らせしています。
どうぞよろしくお願いいたします。



ブロック活動部

山陽小野田市ブロックだより

研修会・情報交換会

【日時】 9/7（土） 15:30～17:00

【会場】 Aスクエア会議室5（山陽小野田市中央2丁目3番1号）

【内容】 テーマ：未定

【参加対象者】 山陽小野田市ブロック会員

山陽小野田市で働いている会員

✕【申込締切】 9/4（水） 12:00まで

【申込はこちらから】 <https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>

お知らせ LINEオープンチャットを始めました！

二次元コードを読み取ると「社会福祉士会 山陽小野田市ブロック」と表示されます。

読み込まれた後に「名前（所属※任意）」を記入ください。

オープンチャットでは、主に山陽小野田市ブロックでの定例会ご案内を行います。

ぜひ、オープンチャットにご登録ください。

[オープンチャット登録URLはこちら](#)





ブロック活動部



宇部市ブロックだより



成年後見制度について

【日 時】 9月10日（火）19：00～

【会 場】 多世代ふれあいセンター

【講 師】 安光洋平氏

（山口県社会福祉士会/理事、ぱあとなあ山口委員会/委員長）

【参加費】 会員・賛助会員：無料

非会員1000円

【申込×切】 9月5日（木）12：00まで

【申込はこちらから】 <https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>



ブロック活動部

防府市ブックだより

研修会・情報交換会

会員同士での情報交換会を予定

【日時】 8月～9月で調整中

他団体との共同研修会

【日時】 9月～2月

【頻度】 年3回程度

新入会員歓迎会 & 会員交流会

【日時】 11月頃予定

オリエンテーション!

会活動のオリエンテーションを開催
する予定です。

山口市・美祢市ブロック だより

ブロック活動部

会員のお仕事紹介 PART 8

多分野で働く会員のあんなことこんなこと、聞いてみませんか。
他ブロックの方もぜひ。みなさんのご参加お待ちしております(^^)

【日 時】 8月28日（水）19：00～20：30

【形 式】 中央地域包括支援センター参集とz o o mのハイブリッド

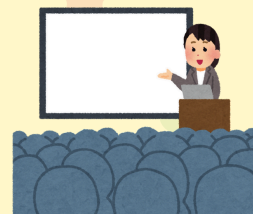
【講 師】 山口市役所総務部収納課 収納第一担当 島村 渉氏

中国地方更生保護委員会 更生保護管理官（保護観察官） 坂本 歩氏

【参加費】 会員・賛助会員：無料、非会員500円

【申込〆切】 8月23日（金）12：00まで

【申込はこちらから】 <https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>



お知らせ グループLINEのご案内♪

山口市・美祢市会員のみなさん、ブロックグループラインの登録をお願いします。

ブロック活動情報など最新の情報をお届けしています。

LINE公式アカウントではありません。二次元コードを読み取ると「えだ」と表示されます。お友達登録後、名前もしくはスタンプ等のメッセージを送って下さい。

グループLINE「山口・美祢ブロックLINEグループ」から招待させていただきます。

グループLINE登録確認後に「えだ」に送られた個人

アカウントはブロックさせていただきますので予めご了承下さい。





ブロック活動部

萩市・長門市・阿武町ブロックだより



研修会

外部講師をお招きしての研修
会を準備中です。

【日時】 7～9月

研修会

外部講師をお招きしての研修
会を準備中です。

【日時】 10月～3月

交流会

新入会員歓迎会 & 会員交流
会を開催予定です。



ブロック活動部

周南市・下松市・光市ブロックだより

ミニ研修会（事業所見学）

【日時】 令和6年8月17日（土）16：00～（1時間程度）

【場所】 就労継続支援B型事業所 メタゲーム下松 [ホームページへ](#)

【会費】 正会員・賛助会員さん：無料、非会員さん：500円

[お申し込みはこちらから](#)

新入会員歓迎会 & 会員交流会

【日時】 令和6年8月17日（土）18：30～

【場所】 周南市（徳山駅周辺予定）

【会費】 5000円（予定）

【申込×切】 8/9（金）12時まで

【申込方法】 ブロック長 白井 電話：090-4695-5470

[お申し込みフォームはこちらから](#) メール：toru0294@icloud.com

そしてLINEにて！

ブロック会議 & 忘年会

【日時】 12月

ブロック会議 & 研修会

【日時】 9月、11月、1月、3月
（年4回）

LINEグループ 「YSW周南・下松・光ブロック」♪

友だち登録おまちしております♪

*LINE公式アカウントではありません。

二次元コードを読み取ると『Tomo』と表示されます。

お友達登録後、お名前等のメッセージを送ってください。

グループLINEにご招待させていただきます！



柳井市・周防大島町・ 田布施町・平生町・上関町 ブロックだより

活動報告

テーマ：「8050問題part2」

講師：上関町地域包括支援センター 富田智子氏

日時：令和6年6月14日（金）19：00～20：30

会場：柳井市文化福祉会館 2F視聴覚室

参加者：10名（うち社会福祉士会正会員10名）

報告者：中村あゆみ（ブロック長）

報告：

6月の「しゃべりBAR」は前回に引き続き参集形式で開催しました。

昨年12月『8050問題～ひきこもり支援の現状について～』の第2弾として、地域包括支援センターの管理者としてご勤務されている富田智子様をお迎えしてご講演いただきました。

80である親世代は、意思が強い、何でも自分でできる、そして何より『親』であり続ける。50世代は、就業経験がある、家事ができない（orできすぎる）、自分で決められない（or決めすぎの場合もある）、人付き合いが苦手という特徴がある。

8050支援の難しさは、介入を拒否されると何もできないこと。玄関を開けてもらえない、入れてもらえないと何もできない。文句を言われる方もあるが、話をしてくれるだけ、ありがたい。文句を言うということは、自分に感情を出してくれていると捉え、対応している。他にも、突破口になる協力者がいない場合も難しい。関係性と緊急性がない限り、介入できないという難しさを日々感じている。

8050支援で必要なことは、情報をいただける人がいること。一緒に考えてくれる人とつながること。相手に対して、入りたいタイミングで入れる関係性を作っておくことも大切。そして、それを可能にする制度があれば、スムーズに支援を展開していける。

8050支援をしていて、「何かがないと入り込めない」ことが多い。しかし、何かあってからでは遅い。課題が小さいうちから関わっていらればと普段から考え、支援にあたっているとのお話でした。また、自身は上関町出身ではないが、帰省の都度、地元が良くなっていたらうれしい。自分がそう感じるように、誰かの地元を良くしたいと日々業務に当たられているとも話されていました。

8050問題の現状をより深く知ることができ、自分には何ができるのか、見つめ直し考えさせられる、大変有意義な研修だったと思います。ありがとうございました。

前ブロック選出理事の安田風明さんと前ブロック長の亀山雄樹さんが、令和6年6月22日（土）～23日（日）、栃木県で開催された「第32回日本社会福祉士会全国大会・日本社会福祉士学会」において、「柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロックのコロナ禍におけるブロック活動の実践報告」と題したポスター発表を行いました。

報告書はこちらをクリック

次回の活動

開催日時

8月9日（金）19：00～20：30

内容

EAP 従業員支援プログラムについて

講師

篠田光臨氏

（公認心理師/臨床心理士/キャリアコンサルタント）

会場

柳井市文化福祉会館 2F 視聴覚室

参加費

会員：無料 非会員：500円

申込み締切り

8/6（火）12時まで

申込みは、フォームから

<https://ws.formzu.net/dist/594213612/>

第32回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会 (栃木大会)

「ポスター発表」報告書



発表テーマ

「コロナ禍での山口県社会福祉士会Aブロック活動の実践報告
～活動後のアンケート調査の結果に着目して～」

日 時：令和6年6月22日（土）～23日（日）

会 場：ライトキューブ宇都宮（栃木県宇都宮市）

報告者：柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

前ブロック選出理事 安田風明（総合相談支援センターぱれっと）

前ブロック長 亀山雄樹（特別養護老人ホーム松寿苑）

報告作成日：令和6年7月4日（木）

本年6月栃木県で開催された「第32回日本社会福祉士会全国大会・日本社会福祉士学会」において、柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロックのコロナ禍におけるブロック活動の実践報告と題したポスター発表を行いました。

梅雨の急激な天候の変化を懸念しながら、岩国錦帯橋空港から羽田空港へ飛行機で移動し、浅草駅から特急列車で宇都宮駅に向かいました。『これからの地域共生社会を担う社会福祉士としての挑戦～いちご一会をつなぎ未来を描いてゆく～』がテーマの本大会で、全国から集ってきた社会福祉士の先輩や仲間にお会いできることを楽しみに。栃木県を訪れることもそうですが、2人での学会発表もまた初めてでしたので、大会前に日光東照宮を参拝し、ポスター発表の成功・旅の安全・学会の盛会を祈願してまいりました。

今回の目的は、2021年度から2023年度にかけて実施した当ブロックの活動内容を紹介し、その活動後に行ったアンケートを分析した結果を発表することでした。

もともと、当ブロックの活動範囲である1市4町は高齢化率が非常に高く、面積が広いことで地理的に不便な環境でした。コロナ禍において、オンライン形式の研修会を中心としたブロック活動を展開したことで、当ブロック会員のみならず、他ブロックの会員や非会員の方まで、講師・受講者問わず、分野や業種を超えた幅広い多くの方々にご参加いただくことができました。その結果、地域課題の解決にある程度寄与できたものと評価しています。その他にもオンライン形式の活動のメリットとしては、①地理的制約を考えず、参加者募集の声かけが容易であること、②社会福祉士としての価値発信に効果的であること、さらに、③アンケートの実施によって参加者のニーズを把握しやすくなり、次年度の活動内容に反映しやすくなった、ということが見えてきました。これにより、ブロックの意見を山口県社会福祉士会に届けやすくなり、参加者が自身のニーズや考えを言語化する機会を創り出すことができたと評価しました。

会員の皆様のこれまでのブロック活動へのお力添えはもちろんのこと、ポスターの背景に使わせていただいた金魚ちょうちんのお陰様で、今回のポスター発表は、他都道府県に所属する多くの会員が関心を示してくださり、ブロック活動に対する様々なご質問やご意見をいただくことと、ブロック活動の運営に悩まれている様子を共有することができました。また、U字工事様をゲストに迎えた懇親会のお陰様で、都道府県を超えた会員同士の繋がりを作ることもできました。この経験を、今後の山口県社会福祉士会のブロック活動を活発化、発展に活かしていきたいと考えております。ご拝読くださり、ありがとうございました。

岩国市・和木町ブロックだより

第2回 研修会

「遊びと育ちのインクルーシブ
架け橋会」の活動を知ろう！

【日にち】 8月23日（金）
【時 間】 19：00～20：30
【会 場】 愛宕スポーツコンプレックス カルチャーセンター
【講 師】 代表 橋本 尚理 氏
【対 象】 どなたでも参加可
【参加費】 無料



詳しくはこちらを

第3回 研修会

「地域共生社会におけるアウトリーチ支援」（仮称）

【日にち】 10月18日（土）
【時 間】 19：00～20：30
【形 式】 参集形式
【講 師】 岡崎麻衣氏（やまのナース）、岩田健吾氏（海縁隊 岩田屋）、行政から（保健師を予定）
【対 象】 どなたでも参加可
【参加費】 会員：無料
非会員：200円

第4回 研修会

「ヤングケアラーが抱える葛藤」

【日にち】 11月30日（土）
【時 間】 14：00～15：30
【会 場】 岩国市福祉会館
【講 師】 高岡里衣 氏
【対 象】 どなたでも参加可
【参加費】 無料

（第5回） その他の活動予定

2025年1月開催で調整中

（第6回）

2025年2月開催で調整中

活動報告

（第1回）「障がいのある方への『合理的配慮』を考える」

【日 時】 6月21日（金） 19：00～20：30
【場 所】 岩国市福祉会館3F小ホール
【講 師】 大越 美緒 氏（あいサポート運動 研修講師）
【参加者】 29名（内訳：会員12名、非会員17名）
【報告者】 山根 茂樹（ブロック長）

今回のブロック研修は、事業者による合理的配慮の義務化が本年4月から施行（「改正障害者差別解消法」）されたことを受け、障害のある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）をつくっていく活動の一環として「あいサポート運動」の普及活動でご活躍されている大越美緒氏よりご講演いただきました。

お話の内容は、①あいサポート運動について②山口県及び岩国市の現状について③障害者を取り巻く社会的障壁について④関連する法律や条例についての内容を中心に、講師の方自らの子育て体験（知的障害）も交えながら、とても分かりやすくご説明していただきました。

現状報告の部分で、山口県の現状について、障害者数（障害者手帳所持者）8万5千人について、県民（約130万人）の約15人に1人が何らかの障害を抱えていることが紹介されました。申請主義のため状態的に該当していても手帳を保持していない（つまり障害者数にカウントされていない）障害者も少なくなく、改めて障害は身近な問題であり誰にでも生じるものであることを痛感いたしました。

障害者を取り巻く社会的障壁については、①物理的バリア②制度的バリア③文化・情報のバリア④意識（心）のバリアについて、それぞれの具体的な事例についてご説明いただきました。①②③については、行政が頑張ることで改善が図れるが、今回のテーマにある「合理的配慮」については、特に④意識（心）のバリアが関係しており、時間をかけて間違った知識や知らないことから生まれる差別や偏見を正していくあいサポート運動のような地道な活動が求められていることがよくわかるお話でした。

また、講師の方からなぜ「合理的配慮」が義務なのか、思いやりではいけないのかという声に対して、「合理的配慮」の英語表記である

「reasonable accommodation」の和訳は、配慮というより「合理的な調整」とした方が本来の意味合いに近いのではないかというお話がとても印象的でした。その上で、「合理的配慮」において大事なこととして、①障害のある人の意見を聞く（憶測で勝手に「配慮」するのではなく対話が大事）②個別にニーズに対応する③「思いやり」ではないと3つのポイントについてご説明いただきました。

講師の方の講演の後は、講師の方から実体験の事例（障害のある子が、成人式に参加する際に、主催者側はどういった配慮が必要か）を提供していただき、グループに分かれて自由に意見を出し合いました。

参加者からは、「講師の方の実体験に基づく話が分かりやすかった」「法律ができ、改正等を通じて、社会の障害者に対する対応が変わることもあることに希望を持つことができた」「合理的配慮はよかれと思ってする思いやりではなく、当事者との対話も重視して、環境調整を行うことが大事だと思った」「今日学んだことを今後の支援に活かしていきたい」等多くの感想が寄せられました。

今回の研修は、初参加及び非会員の方も多く、今後のブロック研修の活性化にもつながる有意義な研修となりました。



山口県社会福祉士会 岩国市・和木町ブロック研修
遊びと育ちのインクルーシブ架け橋会
の活動を知ろう！

8.23(金)
19:00-20:30

会場

愛宕スポーツコンプレックス
カルチャーセンター 2階
多目的室
(岩国市愛宕2丁目)



講師

遊びと育ちのインクルーシブ架け橋会
代表 橋本尚理 氏

また、活動されている保護者の方々にもお話をいただきます。

障がいのある子供が、それぞれの特性に応じ、自らの力を生き生きと発揮し、安心して遊び育つことができる環境づくりを目的として設立された市民団体。

障がいのある子が、公園などの身近な生活の中で、障がいのない子と同じように障がいを理解し、安心してみんな一緒に遊ぶことができるよう、その架け橋として『ふくろう公園インクルーシブDAY』などのイベントを実施している。



参加料 無料



お申込み・お問い合わせ 締切 8月21日(水) 12時まで

下記URLのフォームに必要事項を記入の上お申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S94213612/>



山口県社会福祉士会事務局 担当：吉村 TEL 083-928-6644

申し込み先フォーム
二次

トップページへ

2024 年度社会福祉士国家試験全国統一模擬試験 開催要項

(主催：(一社) 山口県社会福祉士会) (後援：(公社) 日本社会福祉士会)

(共催：エムスリーエデュケーション(株) 福祉教育カレッジ)

山口県社会福祉士会では、難関といわれる社会福祉士国家試験にチャレンジする方々を応援するために、国家試験全国統一模擬試験を行っております。会場受験か在宅受験を選択できます。ただし、会場受験は、定員 30 名で先着順とさせていただきます。

1 期日・会場・定員

期日	2024年10月6日(日)
試験会場	山口県立大学(山口県山口市桜畠 6 丁目 2-1)
定員	30名(先着順)

2 日程・内容及び特徴など

受付時間 : 9:00~

アウンス開始 : (午前の部) 9:30~ (午後の部) 13:40~

試験時間 : (午前の部) 10:00~12:20 (午後の部) 14:10~15:35

※社会福祉士国試のための、最新国試出題傾向を踏まえた全国規模の大型模擬試験!

※問題配列:科目別の配列及び出題数は、予想される国試に準じる。

※問題:既出問題の傾向を分析! 出題予想も踏まえた国試レベルの難易度!

※全国での順位、偏差値等の成績表を個別にお届けします。

※「解答・解説書」をお渡しします。

3 当日持参するもの(会場受験の場合)

受験票、筆記用具(HB 鉛筆、ボールペンは不可)、消しゴム、鉛筆削り、時計(腕時計、小型の置時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末を時計として使用することはできません。)、昼食

4 受験料

6,200円(税込)(会場受験・在宅受験共)

※入金後のキャンセル、当日欠席された方及び中止の場合、受験料返金はいりません。ただし、定員オーバーの場合、返金の際の振込手数料を差し引いた額を返金いたします。

5 受験方法について

お申し込みの際は、会場受験か在宅受験をお選びください。申込後の受験方法の変更はできません。

また、自然災害発生等、その他全国統一模擬試験を実施するにあたって支障をきたす事案が発生した場合、やむを得ず会場受験を中止し、在宅受験に変更する場合がございます。在宅受験は、模擬試験一式(模擬試験問題、マークシート、マークシート提出用封筒と解答・解説書)を、10月上旬から随時発送の予定です。各自で在宅受験いただき、マークシートを送付いただければ、成績表をお届けします。

6 申込方法

- ① 以下に掲載している二次元コードもしくはURLから、申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

※ お預かりした個人情報は、模擬試験の運営目的以外では使用いたしません。

【申込フォーム】

<https://ws.formzu.net/dist/S71923365/>



- ② 申し込み後、受験料を下記「振込先」へ振り込んでください。
- ③ 受験料の入金日をもって正式な申込み受付日とし、会場受験は先着順で決定します。

★振込先★

【金融機関名】 ゆうちょ銀行

【普通・当座】 当座

【口座番号】 01300-0-62721

【加入者名】 一般社団法人山口県社会福祉士会

※振込手数料は、自己負担となります。

7 申込期限

2024年8月19日(月)12時まで(会場受験・在宅受験共)

※会場受験は、定員 30 名(先着順)に達し次第、締め切らせていただきます。

在宅受験に定員はありません。

8 問い合わせ先

一般社団法人山口県社会福祉士会

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

電話 083-928-6644

メール yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

障害者権利擁護センターだより

活動報告

山口県障害者虐待防止・権利擁護研修
市町虐待防止センター等職員コース

開催日：2024年5月29日（水）

方法：オンデマンド講義＆集合研修

参加人数：17名



オンデマンド講義の内容

「障害者虐待防止総論-成立までの経過、社会的意義」、「障害者虐待防止法の概要」、「性的虐待の防止と対応」、「身体拘束の廃止に向けて」、「通報の意義と通報後の対応～通報はすべての人を救う～」、「養護者による障害者虐待の防止と対応①②」、「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止と対応」、「使用者による障害者虐待の防止と対応」、「事実確認調査における情報収集と面接手法」



集合研修の内容及び講師

「障害者虐待対応状況の結果」花屋沙也加（山口県障害者支援課）
「養護者による障害者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習」「施設従事者による障害者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討にかけての演習」齊郷壮哲（柳井市社会福祉課）

報告



集合研修では、まず、山口県障害者支援課から、「障害者虐待対応状況調査」の報告がありました。相談・通報件数、市町が判断した虐待の発生要因や状況の説明がありました。

演習は障害者虐待の通報受理からその後の対応の流れを実際の場面に活かしていくことを目的にグループワークが行われました。今回の研修は新任者対象ということもあり、通報を受けてからの初動対応、コアメンバー会議といった虐待対応の一連の流れでは、役割分担やチームで動くことが大切だということを学ぶためにロールプレイ学習等を活用して実施しました。話し合いを重ねることに熱い議論となり、虐待対応で適切に対応するためにはどのような点に気をつけておくことが必要かなどといった議論もされていました。



ご案内



法律の概要の周知、障害者への虐待を防ぐことを目的として「障害者への虐待を防ぎましょう！」パンフレットと「障害者虐待 絶対ダメ！！」ポスターを配布いたしております。

本会HPの障害者権利擁護権利擁護センターページにも掲載しております。また、パンフレット及びポスターをご希望の場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。



パンフレット



ポスター



☑ 「ひょっとしたら虐待かもと思ったら」

山口県障害者権利擁護センターに連絡を



083-902-8300

来所での相談も受け付けています。

（平日9時～16時半まで）

[山口県障害者権利擁護センター ホームページ](#)[↑こちらをクリック](#)

二次元コード



「こども家庭ソーシャルワーカー」新資格、初の試験日は 2025 年 3 月 9 日！併せて認定研修第一弾が決定！

児童福祉法に定められた、子ども虐待をはじめとしたこどもやその家庭への支援の専門資格である「こども家庭ソーシャルワーカー（認定資格）」は 2024 年度開始した新資格。この度、第 1 回認定試験の日程が 2024 年 3 月 9 日（日）、法政大学市谷キャンパス（東京都千代田区）で実施されることが公表された。また、この資格を取得するための研修として、7 団体による 21 研修が初めて認定された。

こども家庭ソーシャルワーカーの第 1 回認定試験は 2025 年 3 月 9 日（日）！

一般財団法人日本ソーシャルワークセンターは、2024 年 6 月 24 日、こども家庭ソーシャルワーカー第 1 回認定試験の日程を発表した。同センターは、こども家庭ソーシャルワーカー認定資格の試験や研修認定を行うことをこども家庭庁が認めた認定機関。第 1 回試験日は 2025 年 3 月 9 日（日）。会場は法政大学市ヶ谷キャンパス（東京都千代田区）で、参集によって行われ、筆記試験（マークシート）のみ。試験科目は 4 科目（「こども家庭福祉」「関連知識」「ソーシャルワーク」「こども家庭福祉とソーシャルワーク」）で計 64 問。受講要件や受講した研修に関わらず、全員が同じ試験を受験する。試験の詳細は後日発表される。

受験資格を得るために受講必須の認定研修は、以下の 7 団体 21 研修が認定を受けた

また、同センターは、この度初めて、こども家庭ソーシャルワーカー認定資格の受験資格を得るために認定された研修を発表した。7 団体 21 研修が認定を受けた。研修は「指定研修」「ソーシャルワーク研修」「追加研修」の 3 種類あるが、指定研修 14 件、追加研修 4 件、ソーシャルワーク研修 3 件が認定された。今回認定された研修とその実施機関は以下の通り。（機関名五十音順）

研修機関名	研修（種別）	定員	研修期間	問い合わせ先
株式会社さくら	ソーシャルワーク研修	20	2024/8/3～ 2024/9/30	株式会社さくら（さくら心理センター研修部） メール sakura73911y@gmail.com
学校法人滋慶学園 東京福祉専門学校	指定研修	40	2024/10/1～ 2025/1/31	こども家庭ソーシャルワーカー認定資格担当 電話 03-3804-1515
学校法人滋慶学園 東京福祉専門学校	追加研修	30	2024/10/1～ 2024/11/3	
学校法人草苑学園 草苑保育専門学校	指定研修	40	2024/10/3～ 2024/12/26	こども家庭ソーシャルワーカー担当 電話 03-3953-4016 メール cfs@soen.ac.jp
筑紫女学園大学	追加研修	20	2024/11/24～ 2024/12/22	連携推進部社会連携・国際化推進班 電話 092-925-9685 メール renkei@chikushi-u.ac.jp
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	指定研修	20	2024/8/3～ 2024/9/28	一般社団法人 日本ウェルフェアサービス協会 メール social@welfare.email
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	指定研修	20	2024/9/7～ 2024/11/2	
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	指定研修	20	2024/8/4～ 2024/9/29	
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	指定研修	20	2024/9/1～ 2024/10/27	

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

日本ソーシャルワークセンター事務局（杉本、赤沼） 電話 03-6712-1313 メール：secretariat@jswc.or.jp

研修機関名	研修（種別）	定員	研修期間	問い合わせ先
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	指定研修	20	2024/8/9～ 2024/9/30	一般社団法人 日本ウェルフェアサービス協会 メール social@welfare.email
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	指定研修	20	2024/9/2～ 2024/10/14	
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	追加研修	20	2024/11/3～ 2025/2/16	
一般社団法人 日本 ウェルフェアサービス協会	ソーシャルワーク研修	20	2024/11/3～ 2025/2/16	
日本福祉大学	指定研修 （東京会場）	40	2024/9/17～ 2024/12/26	リカレント教育事業部 企画事業室 電話 052-242-3069 メール recurrent@ml.n-fukushi.ac.jp
日本福祉大学	指定研修 （名古屋会場）	40	2024/9/17～ 2024/12/26	
日本福祉大学	追加研修	20	2024/11/1～ 2024/12/26	
日本福祉大学	ソーシャルワーク研修	40	2024/9/17～ 2024/12/26	
早稲田大学 人間科学学術院	指定研修 （社会的養育総合支援 センター—陽会場）	40	2024/9/1～ 2025/1/31	早稲田大学 人間科学学術院 メール cfs@list.waseda.jp
早稲田大学 人間科学学術院	指定研修 （徳島文理大学会場）	40	2024/9/1～ 2025/1/31	
早稲田大学 人間科学学術院	指定研修 （早稲田大学会場）	40	2024/9/1～ 2025/1/31	
早稲田大学 人間科学学術院	指定研修 （豊岡短期大学会場）	40	2024/9/1～ 2025/1/31	

各研修については今後、研修実施機関から募集要項が公開される予定。なお年度内にもさらに、研修が認定されることを見込んでいる。

「こども家庭ソーシャルワーカー」資格とは

2022 年児童福祉法改正で盛り込まれ、2024 年度から施行された、こども家庭庁所管の認定資格。児童相談所の児童福祉司や、2024 年度から市区町村に設置される「こども家庭センター」の統括支援員の任用要件の 1 つとして児童福祉法に規定されている。「こども家庭ソーシャルワーカー」になるためには、必要な研修受講要件（業務経験や保有資格などで 4 種類が規定されている）を満たしたうえで、所定の研修を終了し、認定試験に合格して初めてこども家庭ソーシャルワーカーとして登録ができるというしくみになっている。同センターが設置するこども家庭ソーシャルワーカー特設サイトは開設 3 か月で 30 万 PV を超えた。

一般財団法人日本ソーシャルワークセンターについて

【団体概要】

団体名：一般財団法人日本ソーシャルワークセンター

本社所在地：東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 5 階

設立：2023 年 6 月 1 日

代表理事：白澤 政和（国際医療福祉大学大学院教授）

事業内容：ソーシャルワーク専門職の資質の向上を図るとともにソーシャルワークの普及啓発等の事業を行い、もって人々の権利の擁護及び社会福祉の増進に寄与する。こども家庭ソーシャルワーカー資格の研修認定・試験・登録業務、その他必要となる業務を行う（2023 年 12 月 26 日、こども家庭庁から認定機関として認定）。

コーポレートサイト：<https://www.jswc.or.jp/index.html>

こども家庭ソーシャルワーカー認定資格特設サイト：<https://kodomo.jswc.or.jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

日本ソーシャルワークセンター事務局（杉本、赤沼） 電話 03-6712-1313 メール：secretariat@jswc.or.jp

トップページへ

令和 6 年 5 月 20 日

山口県社会福祉士会 会員の皆様へ

一般社団法人山口県社会福祉士会
会 長 辻 中 浩 司

令和 6 年能登半島地震における被災者支援活動への協力について

現在、能登半島地震被災者支援活動として、石川県内の社会福祉協議会が取り組む「被災者見守り・相談支援等事業」に石川県社会福祉士会が協力をしております。

つきましては、この事業における「生活支援相談員」としてご協力をいただける会員を募集します。

なお、この取組みは石川県から石川県社会福祉士会が委託を受け、応援を必要とする石川県社協および市町社協へ社会福祉士会員を紹介するもので、派遣された社協の指示の下で活動していただきます。

1. 活動期間 令和 6 年 3 月 ～ 当分の間
2. 活動場所 石川県金沢市内及び河北郡内灘町（金沢市隣接）
 ※今後、他市町へ拡大します。

【活動の拠点】金沢市社会福祉協議会
石川県金沢市高岡町 7－2 5 金沢市松ヶ枝福祉館
（金沢駅から徒歩 1 5 分程度）

3. 活動目的及び内容

【目的】被災前とは大きく異なる環境に置かれている被災者に対してそれぞれの環境の中で安心した日常生活を営むことができるよう、孤立防止等のための見守り支援や日常生活上の相談を行ったうえで各専門相談機関へつなぐ等の支援を行う。

【内容】金沢市内等のみなし仮設住宅（市内のアパートなど）に入居している避難者（金沢市内で 3 月末現在 1 6 3 4 世帯）を訪問し、見守り支援や日常生活上の相談、専門機関等へのつなぎ支援などを行います。

訪問は 2 人 1 組で、活動拠点から石川県社会福祉士会が手配する車で訪問することとなります。

4. 募集人数 当面は、1 日当たり 4 チーム 8 名～6 チーム 1 2 名程度募集します。
 ※今後、活動状況や他市町等からの要請により人数は増減します。
5. 活動時間 9 時～1 7 時（土日祝日も同じ）

6. 活動登録 別紙「山口県能登半島地震支援活動者登録フォーム」に必要事項を記載の上、山口県社会福祉士会事務局まで、ご提出ください。
なお、活動費には現地までの交通費が含まれますので、活動はなるべく3日以上連続した日程での活動をお願いしています。
山口県社会福祉士会からの活動費（費用弁償を含む）の支弁はありません。

別紙「山口県能登半島地震支援活動者登録フォーム」のWord様式
[ダウンロードはこちらから](#)

7. 宿泊先 石川県社会福祉士会が手配した宿泊拠点（活動拠点から徒歩5分程度の場所）に無料で宿泊が可能です。（活動前後泊も利用可です）
（金沢駅から徒歩10分程度、費用負担はありません。）
8. その他 ①活動費（費用弁償を含む）
日額15,000円を支弁します。（移動日は除きます）
②現地（金沢市）までの交通
各自で手配、対応下さい。自家用車等の利用も可能ですが、駐車場は各自で手配してください。
現地までの交通費・駐車場代は①に含むものとします。
③社会福祉協議会の保険に加入します。
④活動日が確定した後、ガイダンス資料等をメールで送付し、オリエンテーションとします。（持ち物や留意点等はガイダンス資料でご案内します。）

※このほかの支援活動について

今回募集する「被災者見守り・相談支援等事業」は県内の他市町でも順次実施されます。また、被害の大きい奥能登地区の市町で実施される同事業にも協力させていただき調整を行っています。（現地の行政や関係機関の要請に応じて活動します。）
この支援活動は、多種・長期にわたることが予想されます。今後、石川県社会福祉士会だけでなく、全国の社会福祉士会会員の方にも支援の中に入れていただくことを想定しています。
また、石川県社会福祉士会では、行政機関等のニーズに応じての能登地区の被災者支援への社会福祉士派遣を調整しており、当事業への協力についてご相談する場合があります。

【問い合わせ・フォームの提出先】

一般社団法人山口県社会福祉士会 事務局
〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内
TEL：083-928-6644
FAX：083-922-9915
メール：yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

＜宿泊の申込み・問い合わせ＞

金沢市社会福祉協議会地域福祉課 石川県金沢市高岡町7-25 金沢市松ヶ枝福祉館3階
TEL 076-231-3571 / FAX 076-231-3560

送付先 一般社団法人山口県社会福祉士会 事務局
〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内
FAX: 083-922-9915
メール: yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

2024年 月 日

山口県社会福祉士会 能登半島地震支援活動者登録フォーム

氏名 (フリガナ)	()		
日本社士会がつけた通しの会員番号	所属都道府県 ()	年齢	
可能な支援エリア	<input type="checkbox"/> 金沢市内のみ <input type="checkbox"/> 特にエリアにはこだわらない	性別	男性 ・ 女性
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先		
自宅	住所	(〒 -)	
	電話番号	- -	携帯 - -
	FAX		
勤務先	名称		
	住所	(〒 -)	
	電話番号	- -	FAX - -
連絡先メール	注) 携帯キャリアのメールは不可 @		
実務経験 (必ずご記入ください)	相談支援業務	経験年数	年 月
		<input type="checkbox"/> 地域包括 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> 社協(経験分野:) <input type="checkbox"/> その他()	
	要介護高齢者の相談支援経験	ある ・ ない	
	地域での組織運営、会議運営経験	ある ・ ない	
	成年後見人としての受任経験	ある ・ ない	
災害時の支援経験	<input type="checkbox"/> ある(活動内容:) (期間: 日間程度) <input type="checkbox"/> ない		
運転免許、資格等	<input type="checkbox"/> 自動車運転免許 (普通 ・ A T 限定) → 日常的に運転している <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> パソコン基本操作(可 ・ 不可) <input type="checkbox"/> その他資格・免許()		
活動希望日などについて	※ 被災地見守り相談支援事業は、原則として3日以上連続した活動となります。 ※ 本申込後、活動者名簿に登録手続きを完了すると、活動に関するオリエンテーション資料が届きます。この資料を確認後、所定のフォームから、確実に活動できる日をお申し込みください。お申し込みいただいた希望日を基に活動シフト表を作成しますので、ほぼ希望日に活動を行うようになります。活動希望日申込フォームは、本申込後にメールでお知らせします。		
派遣依頼文書の要否	<input type="checkbox"/> 必要 ※チェックのある方のみ送付します	派遣依頼文書 ・ 送付先住所 ・ 所属長の職名・氏名	
備考(持病、活動制限等)			

※このフォームでご提供いただいた個人情報は、本被災地支援者の募集/派遣業務以外に使用することはありません。

e-ラーニング講座開講中！！

e-ラーニング ってなんですか？

e-ラーニングとは、パソコンやモバイル端末などの電子機器やネットワークを利用することによって、場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップできる学習システムです。

視聴するにはお金が かかりますか？

山口県社会福祉士会では、所属正会員のみなさまに、より多くの学びの機会を提供するため、本会が視聴料を負担していますので、一講座約2,200円必要なところ、**無料！！**でご利用いただけます。

ただし、一部の有料講座の視聴料は自己負担となります。また、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

e-ラーニングのメリットは？

○効率的に学習することができるなどのメリットがあります。

- ・ 時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合に合わせやすいです。
- ・ もう一度聞きたい、続きは次回に、といった感じで、自分のペースで学べます。
- ・ 講座の中には課題が設定されているものもあるので、理解度を確認できます。

○日本社会福祉士会のe-ラーニングでは、コンテンツのうち、「制度等の動向を15時間分視聴し、修了すると、認定社会福祉士制度の『各分野の制度等の動向』（＝分野専門研修の単位）の1単位として活用することもできます。場所も時間も選ばず、研鑽も積めて、単位も取得できます。

視聴するには？

日本社会福祉士会ホームページの「e-ラーニング講座公開中！」をクリック

<https://www.jacsw.or.jp>



情報いろいろ つながる

山口県社会福祉士会が主催する
研修、会議、地域のイベントなど、
情報を発信しています！



Facebook



ホームページ



活動カレンダー



会員のしおり



お問い合わせ
フォーム



会員専用メール



会報Joy'n

Copyright © 2017 Yamaguchi Prefecture Social Welfare Council. All Rights Reserved.

一般社団法人山口県社会福祉士会



〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号
山口県社会福祉会館内

電話 08-928-6644 FAX 083-922-9915

トップページへ

正会員
限定

ネットワークリスト 登録者募集中

社会福祉士の仲間との顔の見えるネットワークを



当会では、「顔の見えるつながり、顔の見える社会福祉士会」を目指し、2014年度より「山口県社会福祉士会ネットワークリスト」を作成しております。

✦ 名簿の利用目的

「顔の見えるつながり、顔の見える社会福祉士会」を目指し、ブロック活動等における会員への連絡の他、会員相互の連携及び会活動の活性化の促進、会員間の交流を目的とする。

✦ 名簿配布先

山口県社会福祉士会正会員で、「山口県社会福祉士会ネットワークリスト」に登録された方のみです。

✦ 取扱上の注意事項

以下の注意事項は、名簿作成者（当会）及び名簿を受け取ったもの（山口県社会福祉士会正会員で「山口県社会福祉士会ネットワークリスト」登録者）が守るべき事項です。

①名簿の情報は配布先以外に提供してはならない。② 名簿は利用目的以外に使用してはならない。③ 名簿情報が漏えいしないよう適切に管理しなければならない。④ 名簿が必要でなくなった時は、自己において適切に処分しなくてはならない。⑤ 名簿上知り得た秘密を他人に漏らしてはいけない。会員を退いた後も同様とする。⑥ 登録者が本会を退会した場合は、自動的にリスト登録は削除されます。

※この名簿を名簿業者に渡すなど、不正な取り扱いをしたときは個人情報保護に関する法律等に違反することとなり、場合によっては民法等の規程に基づき、損害賠償の請求などをされることがあります。

✦ 名簿に記載する事項

名簿に記載される事項は、①氏名 ②会員番号 ③電話番号 ④FAX番号 ⑤メールアドレス ⑥所属先 の6つです。

※①氏名 ②会員番号 ③電話番号は、必ず記載される事項になります。その他の情報については、記載の可否をお選びいただけます。

✦ 配布時期

- (1) 各種申出書受付区切日 毎年6月末日
- (2) 配布時期 毎年7月下旬

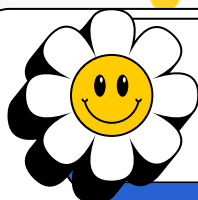
申出方法

取り扱いの注意事項をご確認の上、所定のフォームからお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S48878852/>

申し込みURL、二次元コード





皆さんとともに歩み続ける会へ

皆さんと共に歩み続ける山口県社会福祉士会を目指しています！

皆さまからの様々なご意見やご要望をいただき、事業展開に反映していきたいと考えております。

当会ホームページに、『お問い合わせフォーム』を設置しています。お問い合わせ項目一覧にあるように、当会の取り組みに関してわからないこと、ご意見や要望などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

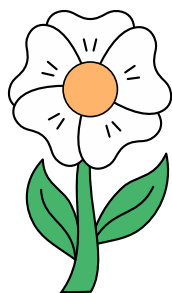
お問い合わせ項目

- ✓ 入会資料請求に関する事
- ✓ 賛助会員に関する事
- ✓ 研修・イベントに関する事
- ✓ 部・委員会活動に関する事
- ✓ 障害者権利擁護センターに関する事
- ✓ ぱあとなあ山口専用ページへのログイン方法
- ✓ スーパービジョンに関する事
- ✓ 生涯研修制度管理システムへのログイン
- ✓ 会員専用ページへのログイン方法について
- ✓ 会員専用メールに関する事
- ✓ ネットワークリストに関する事
- ✓ 災害支援活動協力員に関する事
- ✓ スーパーバイズ機関（会員専用）に関する事
- ✓ 住所・連絡・所属などの変更届に関する事
- ✓ 会費引落に関する事
- ✓ 専門職派遣に関する事
- ✓ 後援使用名義申請に関する事
- ✓ 求人情報の掲載に関する事
- ✓ 相談・苦情に関する事
- ✓ 退会に関する事

上記以外の項目についても、
お問い合わせOK！

お問い合わせフォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S49437823/>



会員のしおり

～入会するメリットとは～

『会員のしおり』は、山口県社会福祉士会の活動をお知らせするとともに、山口県社会福祉士会に入ることによって得られるメリットを紹介する冊子になっています。山口県社会福祉士会の活動を通じて、自分自身の立ち位置や自分なりのメリットも見出だしていただければ幸いです。

【会員のしおり】 <https://yamaguchicsw.com/kaiin-shiori.html>



メリット 1

職能団体に所属する !!

- (1) 当会を構成する一員になります。
- (2) 日本社会福祉士会にも所属する。
- (3) 社会福祉士の実践の拠り所は、倫理綱領です。
- (4) 福祉専門職としての社会的認知度を高められます。
- (5) 自律への支援が得られます。



メリット 2

自分磨き（自己研鑽）!!

- (1) 福祉の最新情報が入手できます。
- (2) 専門性や資質向上の機会が得られます。
- (3) より身近な地域で自己研鑽の機会が得られます。



メリット 3

仲間との出会い !!

- (1) 共通の価値観を有する仲間と出会える機会が得られます。
- (2) 成長できる機会が得られます。
- (3) 広い視野を持てる機会が得られます。
- (4) 自分を振り返る機会が得られます。
- (5) 顔の見えるネットワークを築く機会が得られます。



メリット 4

会活動を通して社会福祉士としての実践 !!

- (1) 委員会の委員として
- (2) 企画チームの委員として
- (3) 市町行政及び関係団体の委員として
- (4) 後見活動として
- (5) スクールソーシャルワーカーとして
- (6) 独立型社会福祉士として
- (7) 障害者・高齢者権利擁護支援専門職チームとして
- (8) 山口県障害者権利擁護センター相談窓口職員として



事務手続きに関して

- (1) 会費
- (2) 変更手続き
- (3) 退会手続き
- (4) お問い合わせ

『こんなこと知りたい』、『これを伝えたい』などお聞かせください。
メール、お問い合わせフォームからお寄せください。

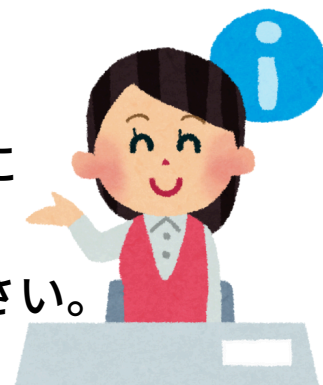
<https://ws.formzu.net/fgen/S49437823/>

【参考資料】社会福祉士の倫理綱領・行動規範 山口県社会福祉士会規程類

トップページへ

住所・氏名・勤務先の変更

お届けいただいている、住所、氏名、電話番号、勤務先、電子メールアドレス、などの「会員情報」に変更がありましたら、お手数ですが、山口県社会福祉士会へ変更のお手続きを行ってください。



電子メールアドレスの届け出を！

より身近な活動の場であるブロック活動へのお誘いなど、メールで連絡させていただいております。

メールアドレスを登録されておられない方、メールアドレスを変えた方は、お手続きを行ってください。

勤務先が変わった時も変更届を！

市町等から審査会や協議会の委員等の推薦依頼があり、勤務地限定で委員募集の案内をお届けする場合があります。また、勤務先種別、職種の統計データを参考に事業内容を検討することもあります。勤務先の変更の際には、本会に勤務先変更届をご提出ください。

変更届の様式！

以下に掲載している二次元コードもしくはURLから、入退会（所属の変更）・変更届／会員証再発行申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。申込フォームでの受付後、入力いただきましたメールアドレスに申込受付メールが自動返信されます。

※ 上記方法での申出が難しい場合には『当会ホームページ＞会員の皆様へページ内＞変更届』に掲載している所定の「入退会（所属の変更）・変更届／会員証再発行申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入後、FAXにて送信ください。

※ お預かりした個人情報は、本会事業の運営目的以外では使用いたしません。

【入退会（所属の変更）・変更届／
会員証再発行申込フォームURL】

<https://ws.formzu.net/dist/S65491866/>





正会員 会費のご案内

会費について

年会費 15,000円

内訳) 本会会費10,000円,日本社会福祉士会負担金5,000円

- 会費収納は、ご指定の口座より自動的に引き落とされます。
- 会費は、毎年4月より翌年3月までの年度制になっています。
- 口座引落手数料(110円+消費税額分:現在121円)は、個人負担となります。
- 年会費2年滞納となりますと会員資格喪失となります。
- 会員資格喪失後も未納分の支払い義務は残ります

引落時期について

4・7・10月の12日

(12日が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日に引落)

(12日が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日に引落)

- 「資金不足」の理由で、4, 7, 10月に引落ができなかった方は、振込による納入をお願いします。
- 「資金不足」以外の理由で引落ができなかった方は、引落口座を一旦停止し、口座振替依頼書の再提出をお願いします。10月引落時期までに手続きが完了しなかった場合は、振込による納入をお願いします。

【口座振替依頼書の送付のご依頼はこちらから】

<https://ws.formzu.net/dist/S65491866/>



自動引落について

会費の納入は、自動引落で！

本会では、会費納入は金融機関口座からの自動引き落としにてお願いしております。当会の事務処理コストの削減と簡略化に向けて口座振替へのご協力を頂きますようお願い申し上げます。

会員入会状況

(2024年6月末時点)

全国会員数

45,794名

本会会員会員数

726名

今年度の新規入会 会員数

34名

賛助会員数

法人3、個人1名

ブロック別会員数

- 岩国市・和木町 63名
- 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 49名
- 周南市・下松市・光市 125名
- 山口市・美祢市 164名
- 防府市 58名
- 宇部市 63名
- 山陽小野田市 38名
- 萩市・長門市・阿武町 51名
- 下関市 114名

行事予定（8月～10月）

8月

- 3（土） 第2回ぱあとなあ山口委員会
議
- 第2回ぱあとなあ山口全体会
議
- 第2回ぱあとなあ山口・弁護
士会との連絡協議会
- 子どもアドボカシー基礎講座
（最終日）
- 6（火） 第3回高齢者権利擁護推進委
員会議
- 7（水） 第5回子どもの権利擁護推進
委員会議＆アドボ定例会議
- 8（木） 第3回総合企画部会議
- 9（金） 柳井市・周防大島町・田布施
町・平生町・上関町ブロック
活動『しゃべりBARinサザ
ンセト』
- 17（土） 周南市・下松市・光市ブロッ
ク活動
- 19（月） 第3回業務執行理事会
- 21（水） 第3回障害者権利擁護センタ
ー委員会議
- 23（金） 岩国市・和木町ブロック活動
- 24（土） 第2回通常理事会
- 基礎研修Ⅱ
- 下関市ブロック活動
- 28（水） 山口市・美祢市ブロック活動
- 31（土） 基礎研修Ⅲ

9月

- 4（水） 第6回子どもの権利擁護推進
委員会議＆アドボ定例会議
- 7（土） 基礎研修Ⅰ
- 山陽小野田市ブロック活動
- 10（火） 宇部市ブロック活動
- 14（土） 基礎研修Ⅱ
- 基礎研修Ⅲ
- 30（月） 会報joy'n第42号発行

10月

- 2（水） 第7回子どもの権利擁護推進
委員会議＆アドボ定例会議
- 5（土） 令和6年度SSW未来塾
- 6（日） 社会福祉士全国統一模擬試験
- 12（土） 基礎研修Ⅱ
- 16（水） 第3回障害者権利擁護センタ
ー委員会議
- 18（金） ぱあとなあ山口防府圏域勉強
会
- 21（月） 第3回スーパービジョン委員
会議

活動カレンダー

Googleカレンダーで、
会活動の予定をチェック！

https://yamaguchicsw.com/new11_kennshu.ibento_top.htm